

平成27年9月 鬼怒川では関東・東北豪雨により堤防が決壊し、甚大な被害が生じています。その課題を踏まえ、山口河川国道事務所では『避難を促す緊急行動』として、沿川住民及び防府市・山口市と共に『洪水に対してリスクの高い区間』の共同点検を実施し、避難行動に理解を深めていただきました。

11月2日に防府市役所で連合自治会長に説明を行い、16日・18日・20日の3日間で佐波川沿川の10箇所において共同点検を実施しました。共同点検は沿川住民のみならず、そして国土交通省・防府市・山口市の担当者を合わせ、延べ101人が参加しました。



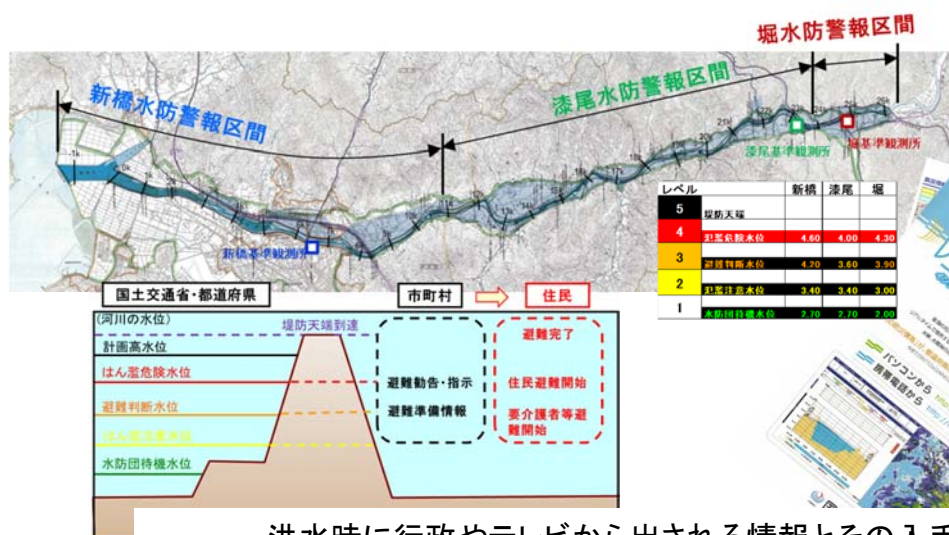
市役所内で洪水時の情報や用語について説明



洪水に対しリスクの高い区間を現場で確認



過去の洪水で浸水した地点での説明



洪水時に行政やテレビから出される情報とその入手方法等を丁寧に説明



説明を聞きながら、その場で「ハザードマップポータルサイト」をスマートフォンで確認する参加者